

# えんだより

2023年

12月号



NO.213

シャローム三育保育園

運動会の行事アンケートにご協力いただきありがとうございました。たくさんのあたたかいお言葉やご意見、ご要望等を頂戴する事が出来ました。これを励みに今後より一層、保育の向上に努めていきたいと思ひます。

今年も振り返れば何かと厳しい一年でしたが、子どもたちやご家族の皆様のおかげでたくさんの笑顔に何度も助けられました。子どもたちの成長と共に、私たちが常に前を向いていきたいと思ひます。

園長 村上 渉



掲示板に避難訓練の様子を配信いたしますのでご覧ください。

## 今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 懇談会・保育参観 (3歳児)	2
3	4 礼拝 英語教室	5 体操教室	6 避難訓練	7	8 懇談会・保育参観 (4歳児)	9
10	11 礼拝 英語教室	12 体操教室	13 誕生会	14	15 懇談会・保育参観 (5歳児)	16
17	18 礼拝 英語教室	19	20	21	22 クリスマスお楽しみ会 保育園職員会議	23
24/31	25 礼拝	26 おもちつき	27	28	29 年末休み	30 年末休み

### クリスマスの贈り物

今年は行動制限のない“クリスマス”を迎えることが出来そうですね。街中いたるところにクリスマスツリーやイルミネーションが飾られていてクリスマス一色です。保育園でもクリスマスに向けて準備が始まっています。子どもたちには礼拝などで本当のクリスマスの意味を伝えながら、みんなで楽しくクリスマスを盛り上げていきたいと思ひます。

このクリスマスに欠かせないツリーは、もみの木などの常緑樹が使われています。欧米ではこの時期、ツリー用のもみの木市場がたつほどで、各家庭で本物の木に飾り付けるのが習慣だそうです。そしてクリスマスが終わってもしばらくはツリーを飾っておくそうですが、日本ではクリスマスが終わるとすぐに“お正月”を迎える準備が始まります。早着替えのごとく一晩で様変わりする街の様子にいつも感心してしまいます。

このクリスマスツリーや飾りにもちゃんと意味があります。ツリーに使われる常緑樹は一年中緑の葉である事から強い生命力の象徴とされています。リンゴはエデンの園の善悪を知る木の実を表し、ツリートップには羊飼いや博士たちに救い主がお生まれになった事を知らせた星や天使が飾られます。何気なく見ている物でも、意味を知る事でより身近に感じる事ができます。子どもたちの「なんで？ どうして？」にもちゃんと答えられるようにしていきたいですね。実は保育園には本物の“もみの木”があります。

是非、お子さんと一緒に探してみてください。



クリスマスは神様からの贈り物である救い主の誕生をお祝いする日です。私たちひとり一人にも必ず生きていく意味があります。人生山あり谷あり、うまくいく事や楽しい事ばかりではありませんし、うまくいかない時や悲しい事の方が多いかもしれませんが、一つ一つの出来事には神様の計画と導きがあることを信じて、毎日を大切に過ごして下さい。 メリー・クリスマス。園長